

# みんなのひろば



▲稲谷八幡湿地保存会の指導の下、三ヶ島小学校5年生が田植えに挑戦。児童たちは、泥だらけになりながら一つひとついねいに苗を植えました。秋の収穫が楽しみです。

6月3日(金)／稲谷八幡湿地



▲日本の将来を担う子どもたちが国技である相撲に挑戦した「第32回ちびっこフェスティバル わんぱく相撲大会 所沢場所」。ちびっこ力士は、持てる力を精一杯発揮しました。

6月5日(日)／市民体育館  
(撮影：市民カメラマン・木村清貴)



▲歯みがき指導や歯科相談、育児相談、栄養相談、お父さんお母さんの健康づくりコーナー等が行われた「第49回歯の衛生週間行事」。歯科検診では心配そうに兄弟が見守ります。

6月5日(日)／保健センター  
(撮影：市民カメラマン・佐藤清一郎)



▲東日本大震災の被災地や野菜等の出荷制限の対象となった地域を所沢から応援しようと、所沢と新所沢の飲食店有志を中心に発足した「所沢チャリティフードプロジェクト」。1回目の活動として「ツナゲル 所沢×東日本」と題して被災地や所沢の食材を利用した料理の販売等が行われました。

6月5日(日)／新所沢PARCO1階ガレリア  
(撮影：市民カメラマン・箕輪香里)

## おうちで食べよう! 所沢の学校給食

### ③ かぼちゃのみつがらめ

栄養士さんが考えた学校給食のメニューの中から、所沢産の食材を取り入れたものや、特色あるレシピを紹介します。

- ◆今回の献立
- 肉うどん(地粉うどん)
- 牛乳
- ★かぼちゃのみつがらめ
- じゃこサラダ



#### ★かぼちゃのみつがらめ

材料(4人分)

- ・かぼちゃ(30g角切り)..... 8個
- ・バター..... 小さじ2弱
- ・揚げ油..... 適量
- ・砂糖..... 大さじ2と1/2
- ・しょうゆ..... 小さじ1弱
- ・水..... 大さじ1と1/2

#### 作り方

- ①かぼちゃは、角切りにして、170℃で7分程度で素揚げする。(かぼちゃに串がスッと刺されればOK)
- ②バター・砂糖・水・しょうゆを鍋に入れて、煮詰めみつを作る。(しょうゆの量など好みで変えてください。)
- ③①に②をからめて出来上がり。



#### ここがポイント ~おやつにもぴったり~

かぼちゃは、冬のイメージがありますが、夏にとれる野菜です。ギラギラした夏の日ざしを浴びた「かぼちゃ」は、ビタミン類が豊富で、免疫力アップに効果的です。長い間、保存できるので、冬までおいしく食べられます。素揚げしたじゃこなどを一緒に混ぜ合わせるとカルシウムもとれます。おかずだけでなく、おやつにもぴったりです。ぜひ作ってみてください。

問い合わせ 保健給食課 ☎2998-9249 ☎2998-9167

## はっぴー野老っ子



皆さん、養蚕業をご存知ですか？養蚕業は蚕を飼育し、繭から生糸(絹)を作る産業です。市内でも、かつて養蚕が盛んで、昭和30年には934戸の養蚕農家があり年間174tの繭を出荷していました。現在は市内で養蚕を営んでいる農家は、小手指と三ヶ島地区に残る4戸だけになってしまいました。

今回は、養蚕を父の代より引き継ぎ、40年以上も専業で営み、平成21年度には、蚕糸振興に対する最高の表彰である財大日本養蚕会の蚕糸功労賞を受賞した小暮晴彦さんをご紹介します。

小暮さんが養蚕を始めたころは、繭の価格が下がり始め、養蚕をやめる農家が増えてきた時期でした。「昔は番付表を作って収穫量を競い合った。ほかの農家より多く出荷できたときや、品質の良い繭を出荷できたときは嬉しかった。繭の品質は、手のかけ方で変わる。これが養蚕の魅力！」と小暮さんが長らく養蚕を続けて来た理由を教えてくださいました。

養蚕農家は、配蚕(2齢の蚕を受け取る)から出荷までの約1か月間「お蚕さん」(養蚕農家は蚕のことお蚕さんと呼ぶ)と一緒に暮らします。「配蚕のときは、早くから農協に集まり蚕の到着を待ちわび、

## 「お蚕さん」と一緒に暮らす日々

小暮 晴彦さん(北野南在住)

楽しんでいる。まるで、お嫁さんを迎えるに行くようなもの。出荷は、大事に育てた子どもをお嫁に出すようなもの」と小暮さんは語ります。

養蚕の作業は、連日のように桑を切って蚕に与えます。夜中に起きて与えることもあり、毎日が忙しく大変な重労働です。「蚕は、目に見えて成長していく面白さがある。そんな蚕の成長に励まされる。まさに子育てのようなもの」と笑顔で話す小暮さん。

小暮さんは多いときは、年5回収穫し1t以上も出荷していましたが、現在では年3回の収穫です。「息子夫婦が引き継いでくれるのは嬉しいが、海外から安い生糸が輸入され、製糸会社が繭を買い取ってくれるのがあと3年。今後は、どのように養蚕を営んでいくか、養蚕技術をどう伝承していくかが課題」と寂しそうに語ります。

私たちの周りには、時代の変化により姿を消していくものがあります。養蚕業など日本の生活文化を支えた貴重な記録は後世に残していきたいものです。



▲愛情込めて作った繭と小暮さん

人の絆が大切に思われる時代  
和ヶ原 田中 隆清  
今この時代、大災害に思われる時代、今回のような大災害には特に絆の大切さがありなことが知られた。戦時中では考えられなかった人の絆、発表が自由に行えるようになった、と戦中派はうらやましくさえ思う。  
特に大災害に寄せられた世界の人の目と心温かい応援には嬉しくて感謝の気持ちで胸が詰まった。被害を受け避難されている方々の力強い応援歌として受け止めた。これからの復興の根拠にならなければならない。普段から全国の善源をまとめる組織が各地にあつて、いざ出陣のときには各地に上手に助っ人を送り込める強い味方があれば良いと思う。今回も驚くほど希望者があつてとても嬉しく力強く思った。

誰でもエッセイ  
テーマ「絆」  
家族の絆、友人の絆  
上安松 三村 絹代  
今年は何年より一週間も梅雨入りが遅いそうです。退院したばかりの私は体調不良もあって気候の変化について行けず、涼しければかぜをひき、果物が少し多いかなと思えば消化不良を起こします。また、最近背中が痛かったり、腰が痛かったりと78歳まで頑張り続けて生活してきたのですが、昨年息子家族と一緒に生活をする事になりました。老いては子に従え、このことわざの通り気持ちも丸く生活していければよいです。一家楽しく過ごすと、その一年になります。家族の絆、友人の絆こそ、生きていくうえで一番大切な宝としみじみ実感しています。

## ところざわ 歴史まめ知識

所沢市域にかかわる歴史的事項を50音順に紹介しています。今号は「す」です。

砂川(砂川堀) 狭山丘陵を水源とする小河川のひとつで、堀之内の湿地(堂入の池)を発し、台地を北東へ流れ、三芳町、ふじみ野市を通過して富士見市で新河岸川に合流します(およそ17.5km)。水が減る冬場は途中で流れが消失したので「宋無川」とも呼ばれました。源流から上流域は一部に自然の面影を残しますが、中流から下流域は排水路としての役目を負われ、護岸工事が進んだだけでなく、流路自体も付替工事によって変更されています。高度経済成長期以降は、進む市街地化によって雨天時の氾濫が深刻な問題となり、早期に改修工事を進めるため、普通河川ではなく「都市下水路」として管理されるようになりました。「砂川」から「砂川堀」へ。呼び名はこれが一般化することになります。

砂川遺跡 砂川の上流域、三ヶ島3丁目に位置します。地元在住の本橋清氏による石器の採集をきっかけに、明治大学が最初の調査を実施したのは昭和41年のことです。ここから出土した石器は、武蔵野台地における特定の時期(約2万~1万3千年前)を示す指標となり、また原石から石器を作る過程の復元にも用いられ、研究史上大変重要な成果をもたらしました。明治大学が保管するこれらの石器は、国の重要文化財に指定されています。



▲砂川遺跡から出土したナイフ形石器

氷天宮 安産祈願で有名な大字久米の神社です。また家内安全や商売繁盛のご利益もあると言われ、毎月5日の縁日には、所沢近郷から多くの熱心な参詣者が集まったといえます。現在も1月5日の「初水天宮」をはじめ、5月までの毎月の縁日には、参道にだるま市が立つことで知られています。

問い合わせ 生涯学習推進センターふるさと研究グループ ☎2991-0308 ☎2991-0309